

病害虫 防除だより

No. 331

令和元年7月1日

ダイズの葉焼病は開花期に防除を！

1 葉焼病について

近年、県内でダイズ葉焼病の発生が増加しています。今年は雨が多い予想で葉焼病の発生が多くなる可能性があります。

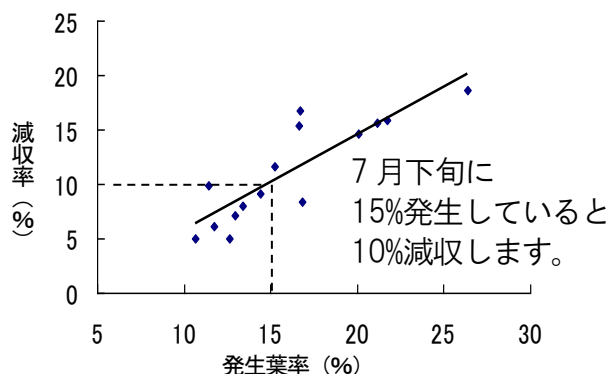
この病気が発生するとダイズ粒は小粒化し減収します。また、同様に増加しているウコンノメイガも小粒化、減収につながります。葉焼病と同時に防除を行いましょう。

県内の葉焼病発生率の推移

年	発生面積率 (%)
H24	20.3
H25	64.7
H26	56.5
H27	50.2
H28	35.8
H29	93.0
H30	85.9



葉焼病の被害写真



開花期 (7月下旬) 葉焼病発生率と減収率



ウコンノメイガの被害写真

2 防除時期と薬剤について

薬剤名	希釈倍率	使用量	使用時期	使用回数
フェスティバルC水和剤	600倍	100~300 l/10a	収穫7日前まで	3回以内

●開花期開始期 (7月下旬) に防除を行いましょう

○発生が多くなってからの薬剤散布では効果が劣ります。適期散布を心がけましょう。

○粉剤の場合、撒粉ボルドー粉剤DLが葉焼病に登録があります。

○ウコンノメイガの防除適期も7月下旬です。

ウコンノメイガの同時防除を行う場合は、プレバソンフロアブル5 (4,000倍、100~300l/10a、収穫7日前まで、2回以内) があります。また粉剤ではサイアノックス粉剤 (4kg/10a、収穫7日前まで、2回以内) があります。

☆詳しい農薬情報は農林水産省ホームページ(<http://www.maff.go.jp/nouyaku/>)の「農薬コーナー」をご覧ください

農業試験場 病害虫防除室

連絡先 0776(54)5100(代)

農薬の飛散に留意しましょう

農薬の安全使用に努めて適期防除しましょう